

六甲山地における土砂災害とその対策などについて出前講座を行いました

～神戸親和女子大学 出前講座～

～六甲砂防事務所～

神戸親和女子大学生の方に、六甲砂防事務所の事業概要や六甲山地で発生した土砂災害の歴史、その対策などについて昭和42年7月豪雨災害、土石流模型実験の映像等を用いて説明しました。

概要

日時：令和3年12月7日（火）13:00～14:30
 場所：神戸親和女子大学（神戸市北区鈴蘭台北町）
 参加人数：神戸親和女子大学（学生66名、教職員2名）
 実施内容：■事業概要説明
 ■災害映像上映
 ■土石流模型実験映像上映
 ■広島県で発生した災害と対策事業の説明



六甲砂防事務所の事業概要説明



令和3年の広島県での土石流災害現場説明



「土石流模型実験」映像上映



あっと言う間に水位が上昇
 「昭和42年7月豪雨災害」映像上映

学生の皆さんから『自分が体験したことのない災害を詳しく知ることができて恐ろしさを感じると共に、事実を知る大切さを知ることができ、充実した時間になりました』『砂防事業についての知識を深めるだけでなく、教育者としての立場に立った時、子どもたちに日々の生活の安全を守る“隠れたヒーロー”のような存在があることをわかりやすく伝えたいと思いました』との感想をいただきました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

